

シマホの物置

用途・サイズにあわせた豊富なラインナップ

イナバ物置

タクボ物置

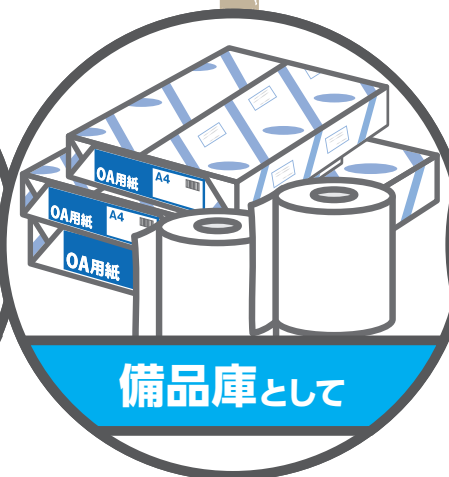
ヨド物置

多メーカーお取り扱い中



すっきり
収納

たっぷり
収納



今こそ
自主
防災!!

防災倉庫のご提案

大災害から私たちの生命や財産を守る物資を確実に
備蓄できるのが「防災倉庫」です。

防災倉庫で地域防災力を向上させ、災害に備えましょう！

防災倉庫とは

地域防災の備えとして、国や県・自治体・町内会等が管理しており様々な物資を補完する倉庫です。

設置場所は災害が発生した時に被害を受けにくい場所に設けられており、また、被害を受けない構造となっております。

日本では災害により、多くの人の命が奪われたこともあり、全国各地で設置されております。関東から東海にかけての地域など大地震が予想される地域では、企業なども防災倉庫を設置されているところもあり、避難生活や救出・救助に必要な物資などを保管し、備えています。

イナバ物置は、そんな「防災倉庫」の需要にこたえられる以下のようなラインナップをそろえています。

保管物資の主なもの

「防災倉庫」に何を保管しておけば緊急時に役立つでしょうか？一例を記載いたしますので、ぜひご参考にしてください。

- ヘルメット
- 消火器
- シャベル
- 簡易トイレ
- 非常食品
- 鍋
- 発電機
- 燃料 など
- 毛布、軍手、タオル
- ポンプ
- ツルハシ
- ロープ
- 医薬品
- コンロ
- ライト
- ホース
- ハンマー
- リヤカー
- 救急救命器具
- 給水タンク
- ラジオ

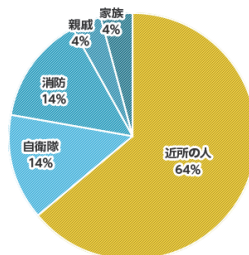
防災倉庫



「自主防災」の必要性

大災害が発生した時、消防や警察などの防災機関が十分に対応できない場合があります。そのようなときに地域の協力体制が必要となってきます。地域住民が積極的に救出・救助活動を行うことで被害の拡大を防ぐことができます。

また、災害発生後の避難生活が長引く場合、地域住民が助け合ってさまざまな困難を乗り越えることも必要でしょう。自主防災組織を作り、住民の方に日頃から積極的に参加していただいて災害に備えましょう。



▲ 人命救助をした人の内訳

自主防災組織の役割

- 防災知識の普及
- 防災物資の整備
- 情報の収集・消火活動
- 避難誘導
- 救出、救護活動
- 防災点検
- 防災訓練
- 避難場所の管理

非常に多くの役割がありますが、万が一の時のために“える”というのも重要な役割になってきます。

現地調査・お見積り無料です。お気軽にお問合せください。

